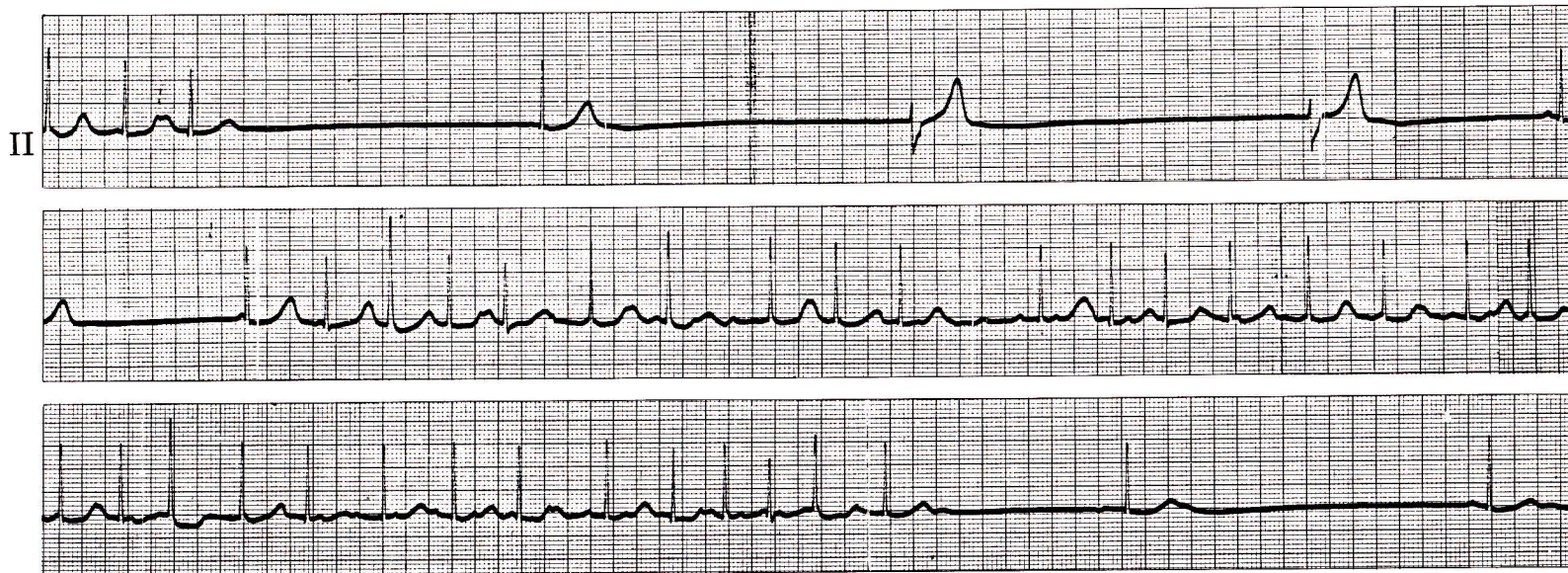


症例 10

●51歳 女

約1年前より時々めまいがあったが放置。最近、失神発作が出現するようになり来院した。
血液検査、脳波などには異常なく、脈拍が不整であったため心電図を記録した。



- 1) この心電図をどう読むか。
- 2) 基礎疾患としては何がもっとも可能性が高いか。

心電図診断

洞停止、洞徐脈、心室性補充収縮、房室接合部性補充収縮、上室性頻拍(房室ブロックを伴う)

解 説

このように徐脈と頻脈が交互に出現する疾患を徐脈－頻脈症候群という。洞結節の機能的、器質的障害によりひきおこされるものであるが、徐脈のみの例もあり、一括してsick sinus syndrome (SSS) と呼ばれている。

